

プロジェクトへの協賛についてのお願い

「しながわ防災ジュニアプロジェクト」は、中学生が防災についてわかりやすく学び、自らの命や大切な人を守る力を身につけることを目的としています。これにより、生徒から地域共助の輪が広がり、地域全体の防災力・減災力の向上を図ることができます。この度、区と株式会社ペガサスにより防災教材を制作し、教育委員会を通じて全ての区立中学生に配付する予定です。

近年の激甚化・頻発化する災害に対応するためには、行政による公助だけでなく、区民一人ひとりの自助、隣近所や地域の企業・商店街などとの共助の取り組みが重要です。

この取り組みは、協賛企業様からのご支援と区費とで進めるプロジェクトです。本プロジェクトへのご協賛は、CSR活動を推進されている企業様や、中学生およびその保護者への働きかけを検討されている企業様にとっても、一つのきっかけとなるものと考えております。

企業様・行政・学校の協力で提供する中学生への防災教育が、家庭へと持ち帰られ、地域へと広がることで、区全体の防災力の底上げをねらい、“オールしながわ”で実現する防災プロジェクトとなることを目指しております。

ぜひとも、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

品川区防災課

本企画に関する意見、お問い合わせは以下までお願いいたします。

▼お電話でのご相談はこちら
045-565-9936

▼メールでのご相談はこちら
info@pegasus.yokohama
または、右記のお問い合わせフォームよりお問い合わせください。



株式会社ペガサス
〒222-0033
神奈川県横浜市港北区新横浜2-6-12
スタッフビル2階
https://pegasus.yokohama/

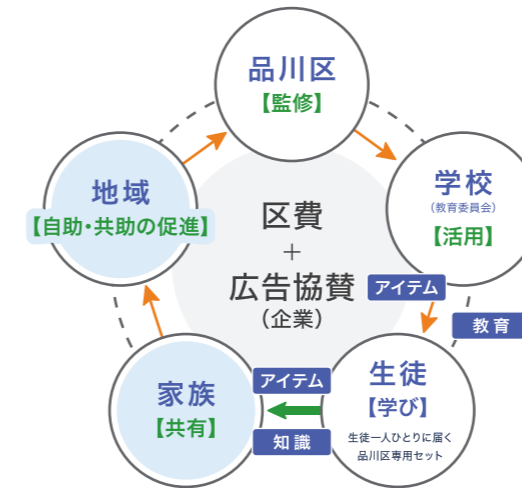


品川区 連携型防災啓発のご提案 しながわ防災ジュニア プロジェクト(概要版)

計画概要

しながわ防災ジュニアプロジェクト

「品川区防災課」の監修のもと制作したアイテムを「品川区教育委員会」から区内の全区立中学校に配布する事業です。



学習アイテムの作成

01 導入	02 知識	03 主体性・意識	04 主体性・意識	05 興味・関心
防災アニメーション 防災を学ぶ、知ることへの興味を促す、被災をイメージする 東日本大震災時を経験していない世代に防災学習への興味を促す。防災を学ぶ導入として利用できるアニメーションです。	防災ガイド 防災をテーマとして品川区の災害対策がクロスカリキュラムに学べます。 校閲：(株)東京書籍 2章「風水害」執筆：日本気象協会 監修：品川区	防災MAP 自宅を取り巻く危険を知る、自分事として防災を考える 地図より自宅周辺の災害リスクを正確に知ります。また、家族と共有することで災害による被害を回避・軽減します。	オリジナル防災BOX 備蓄を学び、一人ひとりが考え、自分で組み立てる 被災時に避難所に届きにくいものや、合う合わない(適合性)があるものを家族分準備します。 例)コンタクトレンズ・常備薬など	防災グッズ 付録 付録をもらえる事によるお得感からの興味 防災に役立つグッズを用意することで、生徒に興味・関心を持ってもらいます。

生徒数



生徒と品川区のメリット

防災という実学を学び「生きる力」を強化します。災害に対して正しい知識を身に付けることは、生徒の皆さんの長い人生で役立ちます。あの時学んでよかった!そう思える教材です。生徒の学びは家族を介して品川区の自助・共助の促進に繋がります。

- 一生使える実学が身に付く
- 防災に関する関心・好奇心が芽生える
- 自分と大切な人を自分で守れる知識が身に付く

しながわ防災ジュニアブックについて

クロスカリキュラムに防災(実学)が学べます。

「地震」「風水害」「自助・共助・公助」の3つにテーマ分けした防災ガイドです。中学生に必要な防災の知識と心構えを一冊のガイドにまとめました。



7年生 (中学1年生)	中一理科単元
第1章	「地震・火災・津波」=【大地の成り立ちと変化】
8年生 (中学2年生)	中二理科単元
第2章	「風水害」=【気象と変化】
9年生 (中学3年生)	道徳単元
第3章	「自助・共助・公助」=【集団や社会とのかかわり】

※ページごとにあてがが設定されています。

いま中学生にできる防災教育とは

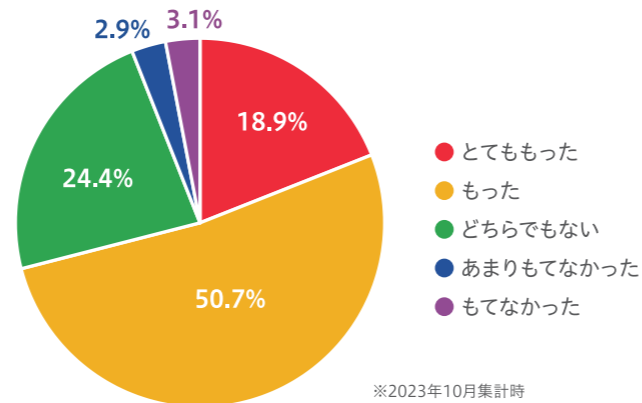
次世代を育てる防災教材

防災ガイドブックを中心に、各アイテムを用いて授業を行います。実際に災害が発生した際、自分や身の周りの人を守るためにはどう行動すればいいのかを、考えることができる教材となっています。発災時に自宅や学校周辺で主体的な避難行動を取ることができ、避難所運営の一助にもなり得る中学生への防災教育を強化することは、区全体の防災力の向上にも繋がります。



■ 他都市での類似事業の実績アンケート
教材を使用した生徒対象のアンケート【4450件の回答】

この教材を使った防災学習をきっかけに、防災に興味や関心を持ちましたか？



情報を正しく伝達するために

プロジェクトアイテム『防災ガイド用学習手引き』

先生の授業構成を正確にお手伝いします！

先生のための学習用手引き

ガイドブックの内容について、各ページごとに「指導のポイント」や「用語の説明」をまとめたものです。防災学習が生かされるときは、命にかかわる場面も考えられます。官公庁より引用の参考文献や動画を多く掲載し、先生が正確な情報を取得するためのお手伝いをします。

■ 規格

- 防災ガイド用学習手引き/A3
- **品川区の先生のみ使用**

■ 掲載概要

- 1 参考文献
- 2 参考動画の二次元コード
- 3 授業提案・生徒に伝えたいことなど



専用WEB
サイトより
ダウンロード
可能

先生が使いやすい = 生徒が分かりやすい

SDGsと防災

「防災×SDGs」企業と子ども達とを繋ぐ防災教育



企業の「防災」への取り組みは、人命保護を優先とした防災対策や、災害に強い街づくりなど、形は様々ですが、これらの取り組みは同時にSDGs「11.住み続けられるまちづくり」の達成にも繋がります。「しながわ防災ジュニアプロジェクト」では、本事業に協賛いただいた企業の「防災×SDGs」の取り組みを紹介し、防災教育を通じて企業と子ども達とを繋げるお手伝いをいたします。



企業執筆ページの例



WEBページの例

企業のメリット

企業PR



各種コンテンツ(ガイド、マップ、ボックス、ウェブサイト、アニメーションなど)にロゴや情報を掲載することで、技術や取り組みを広く発信します。この取り組みは品川区全体で行われ、地域や家庭でコンテンツが共有されることで、純粋想起の向上が期待されます。

社会貢献 自社の情報発信



本事業を通じて、教育や防災の分野で品川区との連携を深めることができます。教育はSDGsの4番目の目標であり、防災は11番目の目標に該当します。このため、統合報告書やホームページでのCSR報告においても、これらの内容を紹介することが可能です。

スケジュール

令和7年度の実施を目指したスケジュールをご案内させていただきます。

令和6年				令和7年			
9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
初稿チェック 9月26日 第1回説明会	東京書籍校閲 10月1日 第2回説明会	2稿子エック A〜Fラン申込受け	ロケハン申込受け	編集	最終子エック 印刷	学校の納品	スタート